

B—37 各種防黴防菌剤の抗菌力について（その2）

東京家政大家政 ○神野 節子
小友 洋子
林 知賀子
前島 寿子

1. 繊維製品・皮革製品などの防黴防菌剤として使用されている有機水銀化合物，有機錫化合物，有機亜鉛化合物・含硫黄有機化合物，フェノール系化合物，第四級アンモニウム塩，キノン系化合物などの抗黴抗菌力について検討した。前回はフェノール系化合物について報告したので今回は，それを除いた他の防黴防菌剤の抗菌力について比較報告する。

2. 供試菌は汚染羊毛から分離したバクテリアと，普通に衛生加工品の試験に用いられる菌あわせて10種類。供試防菌剤は，有機錫化合物・有機水銀化合物・有機亜鉛化合物・含硫黄有機化合物・第四級アンモニウム塩・キノン系化合物のうちから約20種類。培養基は常法により作成した普通寒天培養基。試験方法は滅菌シャーレーに供試防黴菌剤各々の希釈液 2 ml を入れて，別に溶解しておいた培地 18 ml を混和平板とした。供試菌の浮遊液1白金耳を取り，平板上に画線塗沫し，30°C で培養し，菌の生育の有無を肉眼により観察した。

3. 菌種によって供試防黴防菌剤の抗菌力が異なった。供試防菌剤のうちではフェニールマーキュリクアセテートが供試菌に対して最も抗菌力があつた。